

駒場分析コア利用内規

制定 令和 3年 4月 21日
常務委員会

(趣旨)

第1条 この内規は東京大学生産技術研究所（以下「本所」という。）駒場分析コア分科会（以下「分科会」という。）が管理する実験設備（以下「コア設備」という。）の利用について定める。

(コア設備)

第2条 コア設備は別に定めるところによる。

2 コア設備の追加、削除は分科会で審議・承認する。

(利用申請)

第3条 コア設備を利用しようとする者は、実施する研究課題について各コア設備管理者と事前に相談の上、コア設備利用申請書（別紙様式）を各コア設備管理者に提出し、各コア設備管理者の承認を得なければならない。

(利用許可)

第4条 利用の許可は、分科会が利用目的等が適当であると認める場合に限り承認を行うものとする。

(利用許可の取消)

第5条 分科会主査は、次の各号の1つに該当する場合は利用者の利用許可を取り消すことができる。

- (1) 管理上の事由が生じた場合
- (2) 利用申請書に記載された事項が事実と反する場合
- (3) 分科会の指示に従わない場合
- (4) コア設備管理者の指示に従わない場合

(利用料金)

第6条 コア設備利用については、利用設備、利用期間等に応じて別に定める利用料金を徴収することができる。

2 納付された利用料金の払い戻しはしない。ただし、利用者の責によらない設備の故障、または天災等のやむを得ない事情により設備の利用ができなかった場合は、分科会の判断によりその期間の利用料金を減免できる。

(安全管理)

第7条 コア設備利用者は、コア設備管理者の指示に従い、定められた安全管理規則を遵守しなければならない。

(弁償義務)

第8条 利用者の故意又は過失によって、設備等の破損など分科会活動に損害を与えた場合には、利用者およびその所属機関が連帯して弁償するものとする。

(事故補償の免責等)

第9条 発生した事故による負傷等に対する補償は、利用者の故意、過失によらず補償されない。

(補則)

第10条 この内規の定めるもののほか、コア設備の利用に関し必要な事項は分科会が定める。

附 則

この内規は、令和3年4月21日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

別紙様式

東京大学生産技術研究所・駒場分析コア設備施設 利用申請書

提出日 令和 年 月 日

利用責任者 <small>本利用申請について責任を負う者</small>	所属・職名・氏名： 緊急連絡先（携帯等）： E-mail： <p style="text-align: right;">印</p>
利用者 <small>実際の装置利用者 複数の場合は代表者</small>	所属・職名・氏名： 緊急連絡先（携帯等）： E-mail：
事務担当者 <small>本利用申請の経費に関する担当者</small>	所属・職名・氏名： 住所： 〒 電話番号： E-mail：
利用設備	機器名称： 観察予定試料（組成，磁性の有無等）： 利用目的：
利用期間・数量	令和 年 月 日 時～（ 個） 計 日/月/個程度（概算）
利用実績	<input type="checkbox"/> 初回利用 <input type="checkbox"/> 利用実績あり 初回利用の場合、講習の受講と受講料を支払います。（ <input type="checkbox"/> 同意）
利用料	定められた利用料を支払います。（ <input type="checkbox"/> 同意） 学内利用者 は、以下の支払い経費を必ず記入してください。 執行部署（10桁）： 予算科目： プロジェクトコード：
事故補償	故意または過失による事故に対する補償を求めません。（ <input type="checkbox"/> 同意） 故意または過失による施設の損害を弁償します。（ <input type="checkbox"/> 同意）
特記事項	
（本欄は記入しないでください） コア装置使用承認欄	承認日 令和 年 月 日 本申請書の施設利用を許可します。 <p style="text-align: right;">印</p>

利用申請書番号

別紙様式

記入例 (ベンチャー・民間企業・学外機関利用者用)

東京大学生産技術研究所・駒場分析コア設備施設 利用申請書

提出日 令和 年 月 日

押印後スキャンしたものをPDFで申請したり、デジタルスタンプを使用したりすることも可能。

責任をとれる立場の方。例えば利用者が学生の場合は指導教員等。

実際に使用する方。複数の場合は代表者。利用者と利用責任者が同一の場合は「同上」と記入。

研究室・会社等で事務的な処理を担当されている方。請求書送付先になります。住所を必ず入力してください

月/日単位、試料単位等。例えば、同一利用者が同一予算で約6カ月使用する場合は、「6カ月」と入力。実際の利用実績に応じて課金するため、概算で記入してください。

(学内利用者のみ)
執行部署コード(10桁):
予算科目: 科研究, JSTCO, 寄付金, 運営費等
プロジェクトコード: 運営費6桁, 科研究・委託研究等12桁

財務会計システムを参考にしてください。不明な場合は各研究室/部局の経理担当者に相談してください。

利用責任者 <small>本利用申請について責任を負う者</small>	所属・職名・氏名: ○○株式会社・課長・生研花子 緊急連絡先(携帯等): 090-****-**** E-mail: hanako@****.com
利用者 <small>実際の装置利用者 複数の場合は代表者</small>	所属・職名・氏名: ○○株式会社・課長・駒場太郎 緊急連絡先(携帯等): 080-****-**** E-mail: taro@****.com
事務担当者 <small>本利用申請の経費に関する担当者</small>	所属・職名・氏名: ○○株式会社・経理課長・目黒次郎 住所: 〒***-***-*** ○○県○○市○○ ***-*** 電話番号: 090-****-**** E-mail: jiro@****.com
利用設備	機器名称: 共焦点顕微鏡 観察予定試料(組成, 磁性の有無等): ○○○○○○や◇◇◇◇等の予定。磁性は無い。 利用目的: ○○○に関する技術開発
利用期間・数量	令和○年○月○日 10時～ () 個 計 6日/月 程度(概算)
利用実績	<input checked="" type="checkbox"/> 初回利用 <input type="checkbox"/> 利用実績あり 初回利用の場合、講習の受講と受講料を支払います。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意)
利用料	定められた利用料を支払います。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意) 学内利用者 は、以下の支払い経費を 必ず 記入してください。 執行部署(10桁): 予算科目: 学内利用者のみ プロジェクトコード:
事故補償	故意または過失による事故に対する補償を求めません。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意) 故意または過失による施設の損害を弁償します。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意)
特記事項	(本欄は記入しないでください)
コア装置使用承認欄	承認日 令和 年 月 日 本申請書の施設利用を許可します。 印

利用申請書番号

別紙様式

記入例 (学内利用者用)

東京大学生産技術研究所・駒場分析コア設備施設 利用申請書

提出日 令和 年 月 日

押印後スキャンしたものをPDFで申請したり、デジタルスタンプを使用したりすることも可能。

責任をとれる立場の方。例えば利用者が学生の場合は指導教員等。

実際に使用する方。複数の場合は代表者。利用者と利用責任者が同一の場合は「同上」と記入。

研究室・会社等で事務的な処理を担当されている方。請求書送付先になります。住所を必ず入力してください

月/日単位、試料単位等。例えば、同一利用者が同一予算で約6カ月使用する場合は、「6カ月」と入力。実際の利用実績に応じて課金するため、概算で記入してください。

(学内利用者のみ)
執行部署コード(10桁):
予算科目: 科研費, JSTCO, 寄付金, 運営費 等
プロジェクトコード: 運営費6桁, 科研費・委託研究等12桁

財務会計システムを参考にしてください。不明な場合は各研究室/部署の経理担当者に相談してください。

利用責任者 本利用申請について責任を負う者	所属・職名・氏名: 東京大学・〇〇専攻・教授・生研花世 印 緊急連絡先(携帯等): 090-****-**** E-mail: hanayo@****.u-tokyo.ac.jp
利用者 実際の装置利用者 複数の場合は代表者	所属・職名・氏名: 東京大学・〇〇専攻・D3・駒場イチ公 緊急連絡先(携帯等): 080-****-**** E-mail: ichi@****.u-tokyo.ac.jp
事務担当者 本利用申請の経費に関する担当者	所属・職名・氏名: 東京大学・〇〇専攻・秘書・本郷コア子 住所: 〒***-****文京区本郷 東京大学〇〇専攻〇〇研究室 電話番号: 03-****-**** E-mail: core@****.u-tokyo.ac.jp
利用設備	機器名称: FIB-SEM 観察予定試料(組成, 磁性の有無等): 〇〇〇〇〇〇や◇◇◇◇等の予定。磁性はない。 利用目的: 〇〇〇に関する研究開発
利用期間・数量	令和〇年〇月〇日 12時~ () 個 計 6日(月) 個程度(概算)
利用実績	<input checked="" type="checkbox"/> 初回利用 <input type="checkbox"/> 利用実績あり 初回利用の場合、講習の受講と受講料を支払います。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意)
利用料	定められた利用料を支払います。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意) 学内利用者 は、以下の支払い経費を 必ず 記入してください。 執行部署(10桁): 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 予算科目: 科研費 プロジェクトコード: △△△△△△△△△△△△△△
事故補償	故意または過失による事故に対する補償を求めません。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意) 故意または過失による施設の損害を弁償します。(<input checked="" type="checkbox"/> 同意)
特記事項	
(本欄は記入しないでください) コア装置使用承認欄	承認日 令和 年 月 日 本申請書の施設利用を許可します。 印